



旧3区公民館(旧さみぞ保育園舎)

この度、新たな3区町会公民館が竣工しました。
今まで使われていた公民館は、旧さみぞ保育園の建物を使用しており、とても愛着深く、多くの地区行事等が行われておりましたが、老朽化に伴い、新たな公民館に建て替えられる事になりました。

3区 公民館竣工

館報 はだ



スージーちゃん スイガワくん

令和2年3月1日現在

世帯数	6,215戸
人口	15,684人
男	7,555人
女	8,129人



屋根もちに遊ぶ子どもたち



上棟式では、最近では見られなくなってきた、「屋根もち」が行われました。多くの子どもたちが集まり、楽しそうにおもちやお菓子をたくさん拾って、にぎやかに行われました。

令和2年1月11日(土)、9区の三九郎が行われました。午後3時半に火が入り、冬の風物詩三九郎の始まりです。思い起こせば、小学5年生で初めて参加した半世紀前、親になりPTAとしてお手伝いをした20年前、あの頃を懐かしんでいるうちに、炎は最

令和の三九郎



完成した新3区町会公民館

建物が完成し、引き渡しが行われた後に、役員、関係者総出で引っ越し作業が行われました。
新しい公民館は、とても快適な建物になりました。
ガラス扉を開けると、広く開口し、とても開放的でした。中と外を行き来するのが容易にできるようになっており、

高潮。周りを見渡すと、皆それぞれ楽しそう。そして、会話は弾んでいます。
時は移りゆき、人の姿は変わっても、三九郎の火は、「いいなあ」と改めて感じました。思わず今年も、無事に過ぎますようにと、心の中で祈っております。
翌日は、慰労会が行われました。子どもたちは、カレーを食べて、とても楽しい時間を



ちよつとした行事ができる屋根のあるスペースもあり、使い勝手の良いつくりになっていました。
これから末長く使われていくことでしょう。
公民館建設に携わった役員のみなさん、また、関係者のみなさん、たいへんご苦勞様でした。

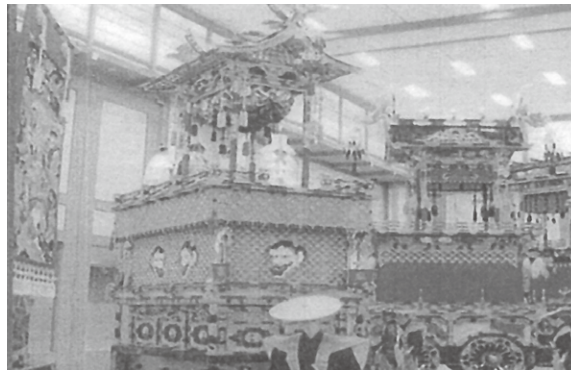


を過ごしました。
昔と変わらぬいつまでもこの行事が続いていきますように。では、来年も、またここで会いましょう。

12区 公民館親睦旅行



令和元年初の12区町内公民館主催の日帰りバス旅行が11月10日(日)に行われました。



このバス旅行は2年に一度の親睦をかねた楽しみな行事になっています。

さて、今回の日帰りバス旅行は、紅葉をバックに岐阜県高山市内の散策及び高山祭屋台会館見学を企画し、参加者を募ったところ、大勢の区民の皆さんに参加をいただくことができました。

車窓から見る秋の景色は最高で、その色彩は心にしみ渡る美しさでした。

高山の朝市は全国でも有名であり、大勢の買物客で大いに賑わっていました。

その後、高山祭屋台会館を見学しました。市内を練り歩く屋台が11台飾られていて、素晴らしい光景で輝いて見えました。

今回のバス旅行は、子どもを含め32人の区民の皆さんに参加をいただきました。近年公民館行事への参加率が低下している中で、区民の皆さんにご理解をいただき、大勢の参加者のもと、大成功のうちに終わり、とても有意義な親睦旅行となりました。



16区 公民館行事を終えて

16区は、西の山沿いの地区で74戸、人口96人の町会となっております。高齢者が多く、子どもが少ない状況の中、公民館行事につきましても、前向きな取り組みがされており、計画的に役員会を開催し、今年度につきましても、春から冬にかけて無事、公民館行事を行うことが出来ました。

7月には、恒例のマレットゴルフ大会が企画されていましたが、悪天候により、中止となりました。正午から計画していましたが公民館での親睦会は、屋内での開催となり、事前に準備されていた景品が、参加者全員に配られ、焼肉・生ビールにより、盛大に親睦会を行うことが出来ました。

12月15日には、16区公民館にて、しめ縄作り、そば打ち講習会が開催されました。



習会が開催されました。

年に二度のしめ縄作りは、高齢者クラブの皆さんの指導により、各家の玄関に飾ることもあり、丁寧な作業が進められ、手作り感のあるしめ縄を作ることが出来ました。

そば打ち講習会には、5人が参加し、正午から講習の成果として、各々の打った個性的な新そばが振舞われ、堪能したことを思います。

12月21日には、1月に行われる、三九郎のやぐら作りを行いました。山から切り出した、杉、ヒノキの枝葉、豆がら、稲わらをやぐらに刺し、地区役員と育成会が協力して、作ることが出来ました。

1月11日の三九郎では、書初めを炎に乗せ、子どもの成長を願うと共に、柳の枝先に付けた米粉のまゆ玉を焼き、今年も地区の皆様が、一年間病むことの無いようお願い、無事に三九郎行事を行う事が出来ました。

年間の公民館行事を終えて

参加者を募るスポーツとは別に、文化的な行事の際、先輩から、昔の公民館事業などの話を聞くことが楽しみで、行事に参加しております。次年度も、無事公民館活動が出来るよう、協力したいと思えます。



定年退職して早一年が過ぎようとしている。退職を契機に、行きたい所・やりたい事のリストを作成したものの、どれだけ行動に移せたのだろうか。あり余る時間と現状健康であることもあって、いつでもできる

と、やりたい事・なくてはならない事を先延ばしにしている。たかが外れてしまった自分は、楽をするための理由を常にみつけない、怠惰な生活の繰り返しに、少々後ろめたさを感じている。

そんな中、今年1月に国内で指定伝染病と認定された新型コロナウイルス感染症が、世界各国で猛威をふるっている。連日メディアは、感染症発生状況と政府の対応を報じている。安倍首相は、前例のない国難であるとして、小中高休校という異例の決断をくだした。何をやっても賛否両論あるわけで、今後とも未知なる微生物の出現を避ける事はできないだろう。今回の事例を検証し、政府は盤石な法整備に繋げていただきたい。

折しも今年は、四年に一度のオリパライヤー。この受難を乗り越え、日本で開催されるオリピック・パラリンピックが大成功に終わるよう願うばかりだ。